

## 2017 年度ゼミ活動紹介

第 15 期ゼミ長 合場 将貴

小野晃典研究会 OB・OG の皆様、改めまして、第 15 期ゼミ長の合場将貴と申します。この度は、OB・OG 会誌を通して、皆様にご挨拶できることを心から嬉しく思っております。振り返ってみると、1 年間を通して、様々な機会でも OB・OG の皆様と交流することができ、OB・OG の皆様にご協力いただいたおかげで、本年度も非常に有意義なゼミ活動にすることができました。今後とも変わらぬご支援の程、どうぞ宜しくお願い致します。

さて、私からは、2017 年度のゼミ活動について、簡単にではありますが、皆様にお伝えしたいと思います。

まず初めに、各期の活動を簡単にご紹介したいと思います。3 年生にあたる第 15 期生は、基礎文献レポートや多変量解析技法レポートを通して、マーケティングを学ぶ上で必要となる知識をインプットすると共に、ディベートやケース・メソッド、三田祭論文執筆などを通して、それらの知識をアウトプットすることに励みました。また、有志活動としてビジネスプランコンテストなどにも積極的に参加しました。さらに、役職の決定後には、先輩から仕事を教わりながら、ゼミ運営にも携わりました。4 年生にあたる第 14 期生の方には、この 1 年間、ご自身の卒業論文執筆だけではなく、多変量解析技法のレクチャー、各役職の引継ぎ、三田祭論文の添削など、後輩指導も積極的にして頂きました。

次に、今年度に行われた主な活動につきまして、時系列に沿って振り返りながらご紹介したいと思います。

2017 年 4 月下旬には、静岡県熱海市のつくばニューウェルシティ湯河原にて、春合宿を実施いたしました。初日は、東海道線に揺られ湯河原駅まで向かい、ホテルに到着すると、インカレディベートに向けての準備や、小野先生を囲んでの懇親会が開催されました。翌日は、スポーツ企画を行い、先輩である第 14 期生や、大学院生との親睦を深めました。

5 月上旬には、関西大学の岩本明憲ゼミナール、中央大学の久保知一ゼミナール、関西大学千葉貴宏ゼミナール、および立命館大学菊盛真衣ゼミナールと共に、第 9 回目にあたるインカレディベート大会を実施いたしました。当大会に出場した第 15 期生は、例年より短い準備期間ではあったものの、日頃のゼミ活動で鍛えた成果を遺憾なく発揮し、見事 2 戦 2 勝という結果を収めました。

9 月初頭には、沖縄県のしまんちゅクラブにて夏合宿が行われました。第 14 期生は卒業論文を、第 15 期生は三田祭論文の執筆に真剣に取り組みました。この合宿では、ゼミ史上初の試みとして、菊盛真衣先輩(第 7 期)が指導教授を務めていらっしゃる、立命館大学菊盛真衣ゼミナールとの合同論文中間発表会が開



催されました。小野ゼミからは、第15期生の関マケチームとインゼミチームの両チームが共に出場し、菊盛真衣先生から大変有意義なコメントやアドバイスを頂きました。また、夏合宿の目玉である夏ケースのテーマは、「脱落する元王者かっぱ寿司を救え！」でした。完成度の高い夏ケース資料を解題してくださったため、私たち第15期生もその努力に応えるためにも、夜を徹して真剣に取り組みました。

秋学期が開始する前、ゼミ運営と卒論執筆を滞らせてしまったゼミ長以下、8名の第14期生の方が退会され、第15期生がゼミ活動の中核を担うことになりました。突然の出来事で、私自身第15期生のゼミ長として戸惑ったことがたくさんありました。しかし、様々な方の支えがあって、新たにスタートを切ることができました。

10月上旬には、慶應義塾大学の高橋郁夫ゼミナールと共に、第7回目にあたる2ゼミ合同三田祭論文中間発表会を実施いたしました。小野ゼミからは、第15期生の関マケチームとインゼミチームの両チームが共に出場し、高橋郁夫先生や大学院生の方々から大変有意義なコメントやアドバイスを頂きました。

また、同時期に、立命館アジア太平洋大学で開催されたGlobal Business Case Competitionに、第15期生の有志4名が出場し、海外の大学で学ぶ学生達とケース発表を行うという貴重な体験をしました。



2ゼミ合同三田祭論文中間発表会にて

11月中旬には、三田祭期間中にマーケティングゼミ合同研究報告会が開催されました。小野ゼミからは、第15期生の関マケチームが出場しました。発表した研究テーマは「有名ブランドに対する消費者選好——暗黙の理論に着目して——」でした。この関マケチームは、11月下旬に、法政大学にて開催された関東学生マーケティング大会（旧関東十ゼミ討論会）にも出場しました。発表した研究は、マーケティングゼミ合同研究報告会と同様の内容でしたが、本大会は実務的含意が重要視される大会であったため、発表資料やプレゼン内容を再考してプレゼンに臨みました。結果としては1次予選で敗退してしまったものの、納得のいく論文を発表することができたと自負しております。

12月上旬には、神戸市外国語大学にて開催された全国大学生マーケティング・コンペティションに、第15期生の有志4名が出場し、惜しくも賞は逃したものの、第12期以降の決勝大会連続進出記録を死守しました。



四分野インゼミ研究報告会にて

12月中旬には、四分野インゼミ研究報告会が開催されました。本報告会には、経営、会計、商業、経済・産業の4つの分野から6つのゼミが集まり、それぞれの研究成果を発表しました。小野ゼミからは、英語論文チームが出場しました。発表した研究テーマは『『しもべ型ブランド』対『あるじ型ブランド』——物質主義者はどちらを好むか?——』でした。論文は英語で執筆しましたが、本報告会のために発表資料を作り上げ、研究成果を聴衆に納得させる見事なプレゼンを披露しました。

そして、今年度も小野ゼミは、国内に留まらず、国外においても積極的に学会発表を行いました。2017年7月上旬には、第14期英語論文チームが、ウィーンで開催された Global Fashion Management Conference に参加しました。“Is the Effect of Luxury Advertising on Consumer Evaluations of Fashion Brands Positive or Negative?”という消費者のステータスをテーマにした論文を発表し、海外のマーケティング研究者からも称賛の声を頂くことができました。第14期英語論文チームは、8月上旬に、サンフランシスコで開催された American Marketing Association Summer Educators' Conference にも参加し、世界の著名な研究者を前にプレゼンを行いました。

さらに、12月下旬には、第14期生の江黒夕夏さんと山崎麻菜さんが、慶應義塾大学商学会賞を受賞することになりました。この受賞内定により、小野ゼミは、ゼミ再開後、途絶えることなく10年連続で受賞者を輩出したこととなります。



2017年度最後の本ゼミ後の集合写真

今年度も、こうして実りのあるゼミ活動ができましたのは、OB・OGの皆様の支えがあったからこそだと思います。そこで、この場をお借りして、今年度お世話になったOB・OGの皆様をご紹介させて頂くと共に、感謝の言葉を述べさせていただきます。

2017年3月15日の入ゼミ選考会の後に開催された、第15期生歓迎コンパに、奈良崎亮介先輩(第2期)、横山 嵩先輩(第3期)、千葉貴宏先輩(第5期)、松山昌司先輩(第5期)、森本孝平先輩(第5期)、氏田宗利先輩(第7期)、石田陽一朗先輩(第8期)、梶田伸吾先輩(第12期)、林英里香先輩(第12期)、長妻泰成先輩(第13期)、ならびに小黒祐貴先輩(第13期)がご参加くださり、現役ゼミ生と共に、第15期生の入会をお祝いしていただきました。ありがとうございました。

5月13日に開催されたインカレディベートに、千葉貴宏先輩(第5期)と菊盛真衣先輩(第7期)が、ご自身が持たれているゼミの指導教授として参加されました。また、その後に行われた懇親会に、渡邊光平先輩(第9期)、梶田伸吾先輩(第12期)、井上雄哉先輩(第13期)、長妻泰成先輩(第13期)、小黒裕貴先輩(第13期)、山本彩理先輩(第13期)、ならびに矢野瑞喜先輩(第13期)がご参加くださいました。ありがとうございました。

5月31日に、横山 嵩先輩(第3期)を通じて、株式会社SHIBUYA109エンタテイメント様のマーケティング調査に参加させていただきました。実際に現場で働かされている社会人の方と一緒させていただき、大変貴重な機会でした。お忙しい中、ありがとうございました。

6月9日の本ゼミ後に横山 嵩先輩(第3期)がお越しくださいました。お忙しい中、ありがとうございました。

6月23日の本ゼミに菊盛真衣先輩(第7期)がご参加くださり、貴重なフィードバックを頂きました。お忙しい中、ありがとうございました。

7月14日の本ゼミ後に開催された前期納会に、荻野真央先輩(第8期)がご参加くださいました。ありがとうございました。

9月4日～7日に開催された夏合宿に、菊盛真衣先輩(第7期)が、ご自身のゼミ生19名と一緒にお越しくださいました。菊盛ゼミと小野ゼミの合同で行われた論文中間発表では、貴重なフィードバックを頂きました。貴重な機会を設けてくださり、ありがとうございました。

10月14日の第2回入ゼミ説明会に、渡邊光平先輩(第9期)がご参加くださいました。現役生に交じって、2年生に説明してくださり、ありがとうございました。

10月27日の本ゼミ後に、荻野真央先輩(第8期)と岩崎裕士先輩(第8期)がお越しくださいました。荻野さんには、お菓子を差し入れて頂きました。お忙しい中、ありがとうございました。

11月23日～26日の三田祭期間には、田中成幸先輩(第3期)、河野智晃先輩(第5期)、白石秀壽先輩(第9期大学院生)、荻野真央先輩(第8期)、岩崎裕士先輩(第8期)、渡邊光平先輩(第9期)、笹本理乃先輩(第10期)、石塚裕裕先輩(第11期)、芦澤友也先輩(第12期)、荒井 礼先輩(第12期)、北島大輝先輩(第12期)、林英里香先輩(第12期)、中野真衣先輩(第12期)、王 皓瑩先輩(第12期大学院生)、

ならびに矢野瑞喜先輩（第13期）が来訪くださいました。3日目の夜には、白石秀壽先輩（第9期大学院生）、笹本理乃先輩（第10期）、石塚裕飛先輩（第11期）ならびに西本真志先輩（第11期）に、大連でご馳走になったゼミ生がいました。本当にありがとうございました。また、三田祭最終日の夜に開催された打ち上げには、王皓瑩先輩（第12期大学院生）、ならびに矢野瑞喜先輩（第13期）がご参加くださいました。ありがとうございました。

12月6日の第2回オープンゼミにて、黒沢祐介先輩（第8期）が、小野ゼミに興味を持つ2年生に向けてご講演してくださいました。お忙しい中、ご講演の依頼を受けてくださり、ありがとうございました。また、その後の懇親会には、黒沢祐介先輩（第8期）、水田弥英先輩（第9期）、猿渡裕也先輩（第9期）、ならびに勿本慎弥先輩（第9期）が参加してくださいました。ありがとうございました。

12月16日の第2回オープンゼミにて、荻野真央先輩（第8期）と岩崎裕士先輩（第8期）が、小野ゼミ入会に興味を持つ2年生に向けてご講演してくださいました。また、オープンゼミの後に行われた懇親会にも、お二方が参加してくださいました。ありがとうございました。

1月12日の本ゼミ後に開催された後期納会に、横山 嵩先輩（第3期）がご参加くださいました。ありがとうございました。

OB・OGの皆様、今年度も、ご多忙のところ、貴重なお時間を割いて小野ゼミの活動にご参加くださり、誠にありがとうございました。来年度からは、新たに第16期生が加わります。第16期生には、輝かしい伝統を築き上げてこられた先輩方に追いつき追い越せの姿勢で、ゼミを盛り上げてもらいたいと思います。そして、第15期生には、一人一人がゼミを愛し、自分がゼミを作り上げるという意識を持って、自身が執筆する卒業論文はもちろん、後進の育成にも励んでほしいと思います。最後になりましたが、全力で活動に取り組む現役生に対して、今後ともご指導ご鞭撻の程を宜しくお願い致します。



夏合宿の集合写真